

おうちで べんきょう しよう 1ねんせい

いわきし きょういく いいんかい



べんきょうする ばしょと じかんを きめましょう。

テレビなどを けて、しずかな ところで べんきょうしましょう。



しせいを よくし、えんぴつは たくしく もちましょう。

ひらがなの れんしゅう

・・・ おてほんを よくみて、ていねいに かきましょう。

すうじの れんしゅう

・・・ すうじにも かきじゅんが あります。
たくしく かきましょう。

ほんを よむ

- ・・・ ○ ほんを たくさん よみましょう。
- どんな おはなしか、おうちのひとに おはなししましょう。
- おもしろいな、すてきだな などと おもった ばめんを えに かくのも よいですね。

えを かく

- ・・・ ○ きょうの できごとを えに かいて みましょう。
- くさばなや かつている いきものなどを、よくみて かくのも たのしいですね。

ことばを さがそう

・・・ たとえば、ひらがなのあを れんしゅうしたら、
あから はじまる ことばを さがして みましょう。
いくつ みつかるかな。

かずを さがそう

・・・ ふでいれの なかの けしごむは1こ。へやのなかの とけいは
2こ など、かずを かぞえて みましょう。



はやね・はやおき・あさごはんを こころがけましょう。

がっこうが おやすみでも、きそくたしい せいかつをすることが たいせつです。



おてつだいにも ちょうせん しましょう。

おてつだいも、たいせつな べんきょうです。

じぶんで できることを がんばってみましょう。

がんばろう 1ねんせい!



保護者の方へ：この手引きに示されているものは例です。

学校からのお便りや課題と併せてご活用ください。

きょうかしよをつか
教科書を使った

かていがくしゅう すす かた 家庭学習の進め方

小2・小3・小4

いわき市教育委員会
しきょういくいんかい

きょうかしよをよ
教科書を読む

- 声に出して読んでみよう。国語以外の教科書も音読しましょう。
- 読めない漢字は、読み方を調べてみよう。
(国語の教科書には、これまで習った漢字のページがあります。)
- 意味のわからない言葉があったら、辞書で調べたり、
お家の人にたずねたりしよう。

すきな教科書から やってみよう！



きょうかしよのかだい
教科書の課題など
に取り組む

- (国語) ・ 新しい漢字の練習 や、「漢字の広場」の課題に取り組む。
 - ・ 「言葉のたから箱」にある言葉の意味を調べる。
 - ・ 「きせつ言葉」の課題に取り組む。
 - ・ どんないことが書いてあるか、内ようやあらすじをまとめる。
- (社会) ・ 地図帳の「地図のやくそく」「地図帳の使い方」「地図マスターへの道」にちょうせんする。(3・4年)
 - ・ 47都道府県について、地図帳で調べる。(4年生)
- (理科・生活) ・ 庭やベランダ、家のまどから見える自然をかんさつしてきろくする。気づいたことなどもかく。
- (音楽) ・ リコーダーやけんぱんハーモニカで、習った曲をえんそうする。新しい曲にちょうせんする。
- (図工) ・ 家の中にある物などを、本物のようにかいてみる。

算数は・・・

- ① 前の学年の教科書にある「ほじゅうのもんだい」やドリルの問題などをとく。
- ② 分からなかったところは、教科書を読んでかくにんする。
- ③ もう一度、同じ問題をとく。

はつてきかだい
発見的な課題に
取り組む

- 教科書の内ように関連した本を読んでみよう。
- 家庭学習で発見したことやできるようになったことを、
たんにんの先生や友達に知らせる手紙を書いてみよう。

保護者の方へ：この手引きに示されているものは例です。学校からのお便りや課題と併せてご活用ください。

教科書を読む

教科書の課題など
に取り組む

- 音読する。
- 漢字や英単語の読み方、言葉の意味を調べる。

- (国語)
- ・ 新出漢字の練習をする。意味を調べた言葉を使って短文を作るなどして、使える語彙を増やす。
 - ・ 要旨やあらすじをまとめる。自分の感想や筆者の考えに対する自分の考えなどをまとめる。
 - ・ 資料集で、関連した内容を確認する。
- (社会)
- ・ 「課題」を考え、学習する内容の見通しをもつ。
 - ・ 地図帳の「地図帳の使い方」「やってみよう」に取り組む。
- (理科)
- ・ 気象や天体などの観察記録、地震や災害などの情報収集をする。記録を整理し、疑問に思うことなどを調べる。
- (英語)
- ・ 「We Can!」の復習。(中1)
 - ・ 調べた英単語を使って、英作文をする。(中2・3)
- (音楽)
- ・ 歌や器楽曲に取り組む。
 - ・ 気に入っている曲について、鑑賞文を書く。
- (美術)
- ・ 家の中にある物などを、よく見てスケッチする。
 - ・ 文字のデザインや配置を工夫し、環境問題や健康維持などに関するポスターを作る。
- (技術・家庭)
- ・ 家庭での自分の役割を見直し、できることを計画する。
 - ・ ミシンや手縫いで、マスクなどを作る。

苦手分野は、インターネットの学習コンテンツを活用してもいいね。

数学は・・・



- ① 前の学年の教科書や問題集(ドリル)などの問題を解く。
- ② 分からなかったところは、教科書で確認する。
- ③ もう一度、同じ問題を解く。

発展的な課題に
取り組む

- 教科書の内容に関連した本を読む。
- 興味関心のある事柄について、新聞で調べたりインターネットで検索したりして情報を集める。集めた情報をもとに、意見文を書いたり、新聞にまとめたりする。

生徒の皆さんへ：この手引きに示されているものは例です。学校からの課題と併せて活用してください。